

headline

- ✓ 平成29年度の一般廃棄物及び処理状況が発表されました（環境省）
- ✓ 日本最大級の環境イベント「アースデイ東京2019」4月20日（土）・21日（日）に開催
- ✓ 事業報告、SEFからのお知らせ



公益財団法人
Save Earth Foundation

トピックス

平成29年度の一般廃棄物及び処理状況が発表されました（環境省）

環境省は3月27日、平成29年度における全国の一般廃棄物（ごみ及びし尿）の排出及び処理状況等の調査結果を取りまとめ、公表しました。

ごみの総排出量は平成24年度以降5年連続で減少傾向が続いており、平成24年度実績と比較すると、事業系ごみは0.7%、生活系ごみは7%の減少となっています。

一方で、ごみ処理事業経費は平成25年度から上昇傾向が続いています。この10年間で最も低かった平成24年度の17,885億円から1,860億円増加しており、この5年で約10.4%もの増加となっています。特に収集運搬及び中間処理に係る委託費の増加が引き続き目立っている傾向にあります。

詳しい内容は環境省ホームページ内の報道発表資料（下記リンク）からご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/106564.html>

【主な結果 抜粋】

- ごみ総排出量は4,289万トン（前年比△28万トン）
- 1人1日当たりのごみ排出量は920グラム（前年比△5グラム）
- 最終処分量は386万トン（前年比△3.0%）
- リサイクル率は20.2%と横ばい（前年比△0.1%）
- ごみ焼却施設数は引き続き減少（1,120施設 → 1,103施設）
- 発電設備を有するごみ焼却施設数は全体の34.1%（前年比+2.1%）
- ごみ焼却施設における総発電電力量は増加（前年比+5.1%）
⇒9,207 GWh、約310万世帯分の年間電力使用量に相当
- 最終処分場の残余容量は19年ぶりに増加（前年比+2.9%）
⇒残余年数は21.8年（前年比+1.3年）
- しかし、最終処分場の数は概ね減少傾向にあり、最終処分場の確保は引き続き厳しい状況。
- ごみ処理事業経費は19,745億円（前年比+139億円）
⇒国民一人当たり換算すると15,500円（前年比+200円）

トピックス

日本最大級の環境イベント「アースデイ東京2019」4月20日（土）・21日（日）に開催



今年で19回目を数え、毎年10万人を超える来場を記録する日本最大級の環境イベント「アースデイ東京」。今年も4月20日（土）・21日（日）の2日間にわたって開催されます。

1970年に始まった「アースデイ」は、世界175カ国、約5億人が参加する世界最大の地球フェスティバルです。

代々木公園を舞台として、「地球のことを考え、行動する日」を合言葉に、安全安心にこだわるフードエリアや、様々な課題に取り組む団体のブース出展など、大人も子どもも楽しみながら学べるイベントです。

入場は無料。ご家族・お友達とご一緒に、お祭り気分を楽しみながらみんなで環境について考えてみませんか？詳しくは公式ホームページ（右記リンク）をご覧ください。<http://www.earthday-tokyo.org/>

資源管理適正化支援システム「SEF-Net」を 提供しています

SEFでは、排出事業者の廃棄物管理に関わる全ての情報をデータ化し、廃棄物管理に関わる業務の効率を高め、廃棄物の適正処理が円滑に行われることを支援しつつ、再資源化促進への意欲を高めて頂くことを目的としたクラウドサービス“資源管理適正化支援システム「SEF-Net」”を提供しています。

このSEF-Netは、日常業務管理からコンプライアンス・リスク管理、事業者間のコミュニケーションに至るまで、廃棄物・資源物に関するあらゆる業務をクラウド上で管理することが可能なシステムです。



SEF-Netを活用した電子 manifests の運用イメージ

一部の事業者において義務化が予定される“電子 manifests”も、このSEF-Netを活用して運用管理することが可能です。「インターフェイスの工夫による作業性向上」「複数箇所での同時登録・修正が可能」「予約登録の件数の制限なし」など、電子 manifests を運用管理するうえでのメリットも満載です。

電子 manifests の導入支援も合わせて行っていますので、まずはお気軽に事務局（TEL:03 - 5737 - 2744）までお問い合わせください。

詳しいご案内はSEF-Netホームページをご覧ください。 <http://save-earth.or.jp/sef-net/>

SEFからの お知らせ

ゼロエミッション研究会「実践で学ぶ！持続可能な食リサイクルのつくり方」参加者募集中

2017年度、SEFでは排出事業者主体による廃棄物・資源循環に関する課題の解決をめざし、「ゼロエミッション研究会」と題して10回の勉強会と1回の見学会を開催し、多くの方にご参加頂きました。

その中で参加者の皆様からは、机上だけではなく実践的な取組みを希望するお声を多く頂戴しました。

一方で、食リ法の基本方針見直しに向けた議論のなかで、外食産業における取組の促進が課題として挙げられています。

そこで、2019年度のゼロエミッション研究会では、外食事業者の皆様を対象に、持続可能な食品リサイクルループの構築に関する知識やノウハウを学びながら、実際に再生利用事業計画の認定を受けて食品リサイクルループを開始することをゴールとした取組みを企画することといたしました。

今期の取組地域は愛知県名古屋市を予定しており、名古屋市に店舗を構える外食事業者の方が対象ですが、勉強会・見学会には対象以外の方でもご参加いただけます。このような取組みに対する認知・共感を社内外にどう広げていくかなど、実践的な課題解決に向けた議論を深めていければと考えています。

内容の詳細、お申込みは下記リンクからSEFホームページをご確認下さい。ご参加をお待ちしております。

<https://save-earth.or.jp/archives/6254>

チラシ画像をクリックするとPDFファイルでダウンロードいただけます

森林再生事業 活動報告

【日向の森（千葉県山武市）】春の親子森林体験イベントを開催

春分の日3月21日（木）、「春の森を楽しもう！親子で森林体験in日向の森」を開催しました。今回はあいにくの曇天となりましたが、この日を楽しみにしていた7組のご家族にお集まりいただき、スタッフを含め36名で春の森を楽しみました。



2班に分かれ、間伐体験と森歩きを満喫しました。間伐体験では、交代しながらノコギリで切り進め、最後はチェーンソーの音に驚きながらも、力を合わせてロープを引き、大きなスギの木を倒しました。

森歩きでは、「みる」「きく」「さわる」「かぐ」といった感覚をフル活用してもらえよう、「森のたからさがしカード」を使って、自然散策を楽しみました。雨のためクラフトは材料をお土産としてお持ち帰りいただき、窯焼きピザを楽しみながら交流を深めました。

次回は9月、秋分の日前後を予定しています。ホームページなどでご案内しますので、ご期待ください。
※このイベントは（公社）国土緑化推進機構「緑の募金」の助成を受けて行いました。

森林再生事業 活動報告

【臼杵の森（大分県臼杵市）】ヤマザクラとスギの植樹活動を実施

臼杵の森保全パートナー「ワタミファーム&エナジー（株）臼杵事業所（以下、WF&E）」との共催で、臼杵市長をはじめとする市役所職員やサポーターの皆様にご参加いただき、植樹活動を行いました。



臼杵の森での植樹活動は今年で3度目となりましたが、今年の中野市長にもご参加を頂き、総勢50名超と過去最多の参加者を得て、ヤマザクラに加えスギの苗木も植樹しました。今回はサクラ70本に加え200本のスギを植樹。一昨年からの活動で、植樹本数は合計510本になりました。

一昨年、昨年に植えたヤマザクラの成長も確認。数年後にはお花見を楽しむことができそうです。地域の皆様の憩いの場となるよう、引き続き大切に育てていきたいと思っております。

※このヤマザクラの苗木は、WF&Eが（公財）日本さくらの会の「平成30年度宝くじ桜寄贈事業」に応募し採択され、寄贈されたものです。

【日向の森(千葉県山武市)】5月11日(土) 「みどりとふれあう植樹会」を開催します!

SEFでは来る5月11日(土)、昨年につき、特別賛助会員企業のワタミグループとの共催にて、日向の森(千葉県山武市)にて「みどりとふれあう植樹会」を開催します。

この植樹会は環境省、農林水産省、国土交通省、国連生物多様性の10年日本委員会が主唱するキャンペーン『グリーンウェイブ2019』の趣旨に賛同して実施するものです。今年で3年目を迎え、一昨年に植樹したスギは、既に大きいものは大人の背丈ほどに成長しています。

ご参加は無料ですので、奮ってご参加下さい。

みどりとふれあう植樹会 in 日向の森 概要

- 【日時】 5月11日(土) 10:30~13:00
- 【場所】 「日向の森」(千葉県山武市)
- 【参加費】 無料
- 【内容】 植樹、森とのふれあい、軽食・懇親

詳しいご案内やお申込は、SEFホームページをご覧ください。<https://save-earth.or.jp/archives/4841>



昨年の植樹会の様子

4月~6月 森林保全活動のお知らせ

★★★★ボランティア募集中!★★★★



SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを随時募集しています。

千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日(東京駅から送迎いたします!)に定例活動を行っているほか、兵庫県丹波市、大分県臼杵市でも定期的実施しています。

直近の活動は下記を予定していますので、ぜひご参加ください。



<4月~6月の活動予定>

- 千葉県山武市 4月13日(土)、27日(土)
- 5月25日(土)
- 6月8日(土)、22日(土)

※日程は変更となる可能性があります。最新の情報はホームページを参照ください。

ホームページはコチラをクリック...<https://goo.gl/uEt3CZ>